

# 臨床柔道整復演習4

科目ナンバー 7C415  
専門分野 必修 1単位

刈屋 遵

## 1. 授業の概要(ねらい)

下肢の骨折・脱臼・軟部組織損傷の国家試験に対応した臨床例の理解を深め、臨床現場で対応できる知識の修得を目的とした、国家試験の対応力を付ける対策授業を行います。国家試験の過去問題や模擬試験などを実施し、問題の解説時にはグループディスカッションも行います。

この授業でDP2・3に関する知識を修得します。

本科目は、実務経験のある教員による授業です。授業では、臨床の実例や実体験、課題などを題材とした講義、実習を行います。

## 2. 授業の到達目標

国家試験に合格する実力を身に付けることはもちろん、国家試験出題範囲の理解のみならず、臨床現場で対応できる知識の修得を到達目標とします。

## 3. 成績評価の方法および基準

評価は、期末試験(100%)とします。また、試験範囲は柔道整復(理論)柔道整復(実技)からの下肢全般とします。

## 4. 教科書・参考文献

教科書

『柔道整復学・理論編 改訂第6版』南江堂

『柔道整復学・実技編 改訂第2版』南江堂

## 5. 準備学修の内容

①座席は教員が指定します。

②授業内容に沿って授業を進めますが、状況により調整を行う場合があります。

③期末試験は授業期間中に実施します。

## 6. その他履修上の注意事項

## 7. 授業内容

【第1回】 オリエンテーション、国家試験の傾向について解説します。

【第2回】 下肢全般の実力試験を行った後、試験の解説を行います。

【第3回】 骨盤骨単独骨折と骨盤骨骨折の問題演習と要点の解説を行います。

【第4回】 大腿骨骨折の問題演習と要点の解説を行います。

【第5回】 膝蓋骨骨折の問題演習と要点の解説を行います。

【第6回】 下腿骨骨折(近位～骨幹部)の問題演習と要点の解説を行います。

【第7回】 下腿骨骨折(遠位～下腿疲労骨折)の問題演習と要点の解説を行います。

【第8回】 足根骨骨折と中足骨の問題演習と要点の解説を行います。

【第9回】 股関節脱臼の問題演習と要点の解説を行います。

【第10回】 膝蓋骨脱臼の問題演習と要点の解説を行います。

【第11回】 膝関節脱臼の問題演習と要点の解説を行います。

【第12回】 足全股の脱臼の問題演習と要点の解説を行います。

【第13回】 下肢軟部組織(股関節～膝)の問題演習と要点の解説を行います。

【第14回】 下肢軟部組織(下腿～足)の問題演習と要点の解説を行います。

【第15回】 期末試験を行った後、試験の解説を行います。